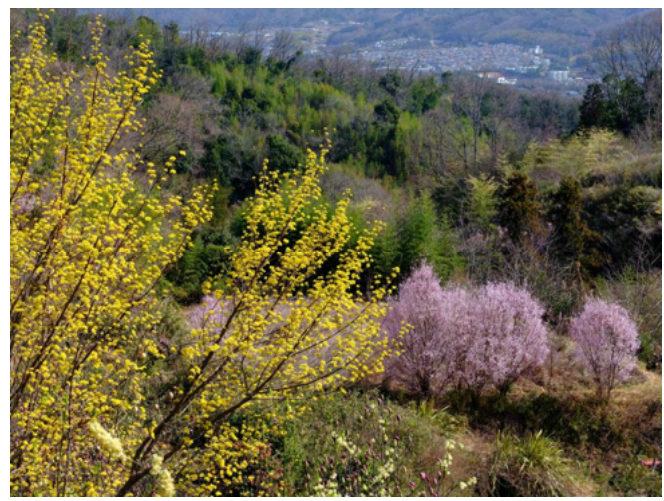




2024 水土里ネット奈良の概要



【目次】

- 水土里ネット奈良（奈良県土地改良事業団体連合会）の概要..... 1
- 水土里ネット奈良の取り組み..... 3
- 男女共同参画を進める取り組み..... 8
- 全国土地改良大会奈良大会の開催について..... 9



「未来へつなごう！ふるさとの水土里(みどり)子ども絵画展 2023」
ヤンマーアグリ賞「稲刈りをする父」 大宇陀小学校 榎田 佳音 さん

【表紙の写真】

- 左上 奈良市（南田原町）[奈良の里山カレンダー-2024 8月]
- 右上 「未来へつなごう！ふるさとの水土里(みどり)子ども絵画展 2023」
水土里ネット奈良 会長賞「夕やけに立つ一本の木」 大宇陀小学校 岸本 雛花 さん
- 左中 奈良市（奈良公園）[奈良の里山カレンダー-2024 表紙]
- 右中 平群町（福貴畑） [奈良の里山カレンダー-2024 3月]
- 左下 「未来へつなごう！ふるさとの水土里(みどり)子ども絵画展 2023」
NTC夢きり賞「おじいちゃんとおばあちゃんのオクラ」 治道小学校 村井 友樹 さん
- 右下 東吉野村（明神平） [奈良の里山カレンダー-2024 表紙]

水土里ネット奈良（奈良県土地改良事業団体連合会）の概要

1.沿革

- 昭和4年4月 「奈良県耕地協会」の設立
- 昭和28年 「奈良県土地改良協会」に改名
- 昭和35年6月 「奈良県土地改良事業団体連合会」の設立認可
- 平成2年2月 (旧)なら土連会館完成 (奈良市高畑町1116番6)
- 令和元年6月 大和平野土地改良区4階に移転
(橿原市城殿町459番地)



現在の事務所
(大和平野土地改良区4階)

2.目的

土地改良法に基づき土地改良事業を行う者の協同組織として、土地改良事業の適切かつ効率的な運営を確保し、その共同利益の増進を目的としています。（定款第1条及び土地改良法第111条の2）

3.性格

土地改良法第111条の3により「法人」と規定されています。連合会の目的・事業内容に照らして公益性を強く有していることから、土地改良法より設立が認められた「公法人」であり、組織形態から社団法人として位置付けられています。

また、税法上（法人税法・所得税法・印紙税法）は、営利を目的としない公益法人等にあたります。

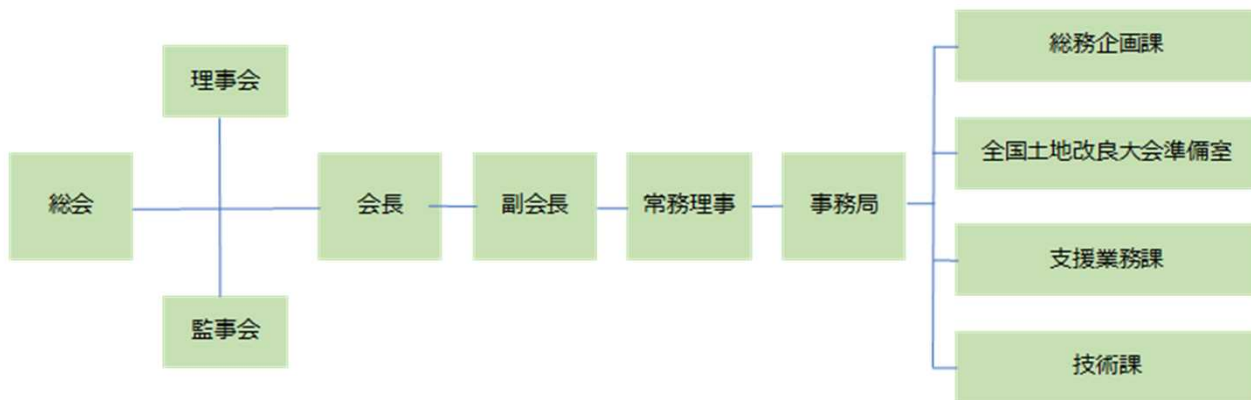
4.会員数(令和6年4月現在)

区分	会員数
市町村	39
土地改良区	56
その他※	1
合計	96
※ その他 公益財団法人 なら担い手・農地サポートセンター	

5.役員

役職名	氏名	その他の役職
会長	奥野 信 亮	学識経験者、衆議院議員
副会長	上 田 清	大和郡山市長
副会長	中 筋 弘	西和土地改良区理事長
常務理事	菅 谷 義 寛	学識経験者
理事	堀 内 大 造	大和高田市長
理事	並 河 健	天理市長
理事	亀 田 忠 彦	橿原市長
理事	松 井 正 剛	桜井市長
理事	芝 田 秀 数	曾爾村長
理事	森 川 裕 一	明日香村長
理事	山 村 吉 由	広陵町長
理事	金 澤 秀 樹	大和平野土地改良区理事長
理事	下 村 雅 清	大和高原北部土地改良区理事長
理事	上 田 美加子	学識経験者
理事	黒 瀬 礼 子	学識経験者
総括監事	東 川 裕	御所市長
監事	永 田 正 利	学識経験者
監事	大 倉 康 至	倉橋溜池土地改良区理事長

※ 任期 ~令和7年3月31日



所 属	職 員	非常勤職員	主な担当業務
事務局長	1		
技監	1		
総務企画課	5	1	予算・決算、人事・給与、財産管理・処分 連合会の運営、総会・理事会・監事会等の開催 企画・広報、賦課金業務、 (公財)農業振興会館の法人運営、公益事業の協力 等
全国土地改良大会準備室	2(1名兼務)		令和8年度全国土地改良大会奈良大会の開催準備
支援業務課 農地地図情報センター	6		換地処分業務に係る指導・支援 換地計画、同処分及び登記業務等の受託事業 奈良県農村地域づくり協議会 奈良県多面的機能支払推進協議会 農地地図情報システム業務 土地改良施設維持管理適正化事業 等
技術課	6		土地改良事業に係る技術的な指導・支援 調査、測量及び測量等の補助事業及び受託事業 発注者支援業務、補助版標準積算システム業務 奈良県ため池支援センターの運営 等
計	20	1	

資格名称	取得者数	資格名称	取得者数
技術士	2	土地改良専門技術者	1
技術士補	2	ダム管理技士	1
測量士	3	畑地かんがい技士	1
測量士補	2	農業用ため池管理保全技士	1
土地改良換地士	4	浄化槽管理士	1
地籍主任調査員	1	会計指導員	2
1級土木施工管理技士	2	日商簿記3級	2
農業水利施設機能総合診断士	1		

水土里ネット奈良の取り組み

➤ 会員の行う農業農村整備事業に関する技術的な指導や支援

1. 調査・測量・設計・機能診断業務の受託



調査



測量



機能診断

業務区分	業務内容	
調査・計画補助	構想、計画、調査	地元調査、説明
	意向調査・関係機関との調整、協議	
設計・積算補助	設計図書(仕様書、図書等)の作成	積算書の作成(積算、積算参考資料)
機能診断	農業水利施設、農業集落排水施設	
解析	ため池の泥汜濫解析・耐震解析	
技術審査補助	入札・契約方法の選定・必要書類の作成	技術資料の審査業務
監督補助	工事の監督	工事中の施工段階確認、施工状況・体制の評価
検査補助	中間技術・既済部分、完成時の検査	施工者、担当技術者の評価

2. 農地・農業用施設の災害復旧支援



農地災害



施設災害(ため池)

3. 土地改良区の運営及び施設管理の支援



施設の保安全管理(通水試験)



施設の診断・管理指導

4.農地地図情報システム（GIS）

当会が、平成20年度から22年度にかけて奈良県内全域のデータ整備を行い、平成23年度から県内の農業関係団体を対象に運用を開始している「農地地図情報システム」（GIS:geographic information system）です。令和6年4月時点で、33団体に利用いただいています。

当システムの情報は、地域計画の目標地図の作成や土地改良施設・農地の一元管理に活用できます。



5.奈良県ため池支援センター

奈良県が設置するため池支援センターを運営しています。

- ため池を管理されている方の管理・保全に関する相談
- 市町村等が実施する農業用ため池の現地調査・点検や管理状況のデータベース整理
- 安全な管理や保全の知識を普及啓発するための研修会の開催等を行っています。



6.土地改良区体制強化事業

●施設・財務管理強化対策

土地改良施設の適切な管理や土地改良区の事業運営の透明性、ガバナンスの強化を図るため、土地改良施設の診断・管理、財務管理の強化に向けた指導・助言、施設の管理等に関する苦情・紛争等の対応に向けた相談を行っています。

●受益農地管理強化対策

換地業務を適正かつ円滑に推進し、農地の効率的利用が図られるよう、換地事務に関する指導や換地に関する異議紛争の未然防止・早期解決を図るための助言・指導を行うとともに、農地中間管理機構等と連携し、農地の利用集積に関する指導を行っています。

7.換地業務

換地計画の策定、換地処分や登記の指導・助言、確定測量業務の受託、換地業務の技術向上に係る研修会の開催等を行っています。



換地説明会

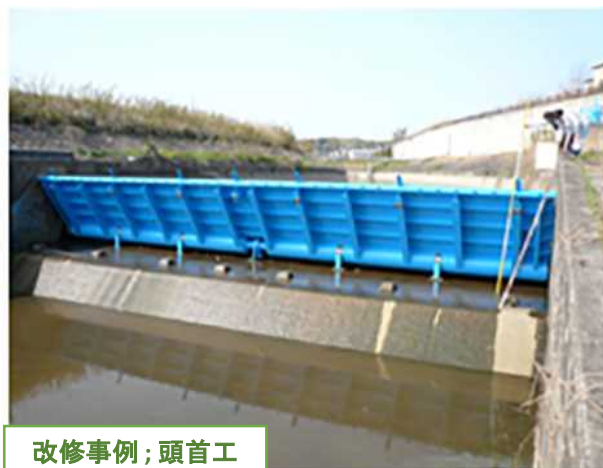


換地研修会

8.土地改良施設維持管理適正化事業

土地改良施設の機能を保持し、耐用年数の確保を図るため、土地改良区や市町村の拠出金と国・県の補助を元に資金を造成し、施設の定期的な整備補修を行う事業です。

土地改良区等を行う整備・補修計画の策定、竣工確認検査や事業費交付等の事務手続を行っています。



改修事例；頭首工



改修事例；水路工

➤ 農業農村整備事業に関する普及啓発や情報の提供

1. 広報誌の発行やイベント開催・参加 2. 農業農村整備事業の普及・啓発



農山村まるごと収穫体験&ウォーク



広報誌「奈良の土地改良」

3. 農業農村整備事業に関する各種研修会の開催



土地改良区技術実践向上研修



会計研修(統合整備推進研修)

➤ その他定款第1条の目的を達成するために必要な事業

1. 農業農村整備事業予算及び採択に関する提案要望活動

2. 農業農村整備事業功労者及び優良団体の表彰推薦



政策提案・要望(農林水産省 副大臣)



全国土地改良功労者等表彰

➤ **その他定款第1条の目的を達成するために必要な事業**

3.各種協議会等の運営に関する業務

当連合会では、農業農村整備に関係する各種協議会の事務局として、また、公益財団法人 農業振興会館や各種団体と協力・連携して、セミナー・シンポジウム・顕彰事業等、様々な活動を行っています。

- 奈良県農業農村整備事業推進協議会
- 奈良県土地改良区連絡協議会
- 奈良県多面的機能支払推進協議会
- 奈良県農村地域づくり協議会
- 奈良県土地改良区運営基盤強化協議会
- 奈良県農地地図情報利活用推進協議会
- 奈良県農村振興技術連盟
- 近畿水土里ネット連合協議会
- 公益財団法人 農業振興会館



奈良県農業農村整備事業推進協議会 実務研修



奈良県農村地域づくり協議会[田原本町多地区]



農業振興会館(最先端農業を学ぶセミナー)



農業振興会館(美アップ農村・レディセミナー)



土地改良区連絡協議会 総会

男女共同参画を進める取り組み



土地改良区技術実践向上研修
【男女共同参画の推進について】



水士里ネット男女共同参画推進大会
in Kazuno (秋田県) [全土連]



10年後の水士里ネットを考える
近畿女性交流会 [近畿農政局]



都道府県水士里ネット女性理事
意見交換会(長野県) [全土連]

男性中心で取り組まれてきた土地改良においても、男女が共同で活躍することで、今までは気付かなかった新しい制度や、快適な環境づくりが進む好循環を生み出すことが期待されています。

多様な人たちが意思決定に参画することは、新たな展開への可能性を秘めていますが、その為には、女性ならではの視点や行動力でその大切さを広め、ネットワークをつくり、女性の活躍する環境づくりが必要です。

当連合会では、これまで、全土連や国が進める男女共同参画の取組に積極的に参加してきましたが、県内の土地改良分野で活躍する女性や、趣旨に賛同いただける女性達が集う「なら水士里ネット女性の会」を、令和6年3月に設立いたしました。

今後は、会員が交流する中で親睦を深めながらお互いを高め合い、自らも研鑽するとともに、女性の活躍の場を広げる環境づくりなどに取り組んでいきます。



令和6年3月14日、大和平野土地改良区大会議室
において『なら水士里ネット女性の会』を設立しました

全国土地改良大会奈良大会の開催について

【全国土地改良大会とは】

全国土地改良大会は、「農業・農村の重要性」とそれを支える「農業農村整備事業の役割」を広く国民にアピールして、国の礎である農業・農村をさらに発展させるとともに、永く次世代へ引き継いでいくことを目的として昭和53年から毎年開催されており、農業農村整備に携わる全国の関係者が一堂に集う式典です。

当連合会では、令和8年度に第48回全国土地改良大会を奈良の地で開催することとしています。

◆ 令和8年度（第48回）全国土地改良大会奈良大会の概要(予定)

1. 日 程 令和8年11月
2. 場 所 奈良県コンベンションセンター(奈良市三条大路1丁目691-1)
3. 大会規模 約3,500名
4. 開催概要
 - (1)式典 基調講演、土地改良事業功績者表彰、優良事例紹介 他
 - (2)物産展（県内特産品等）
 - (3)パネル展・ブース展示

※式典翌日には、県内の土地改良施設等の現地視察を予定しています。

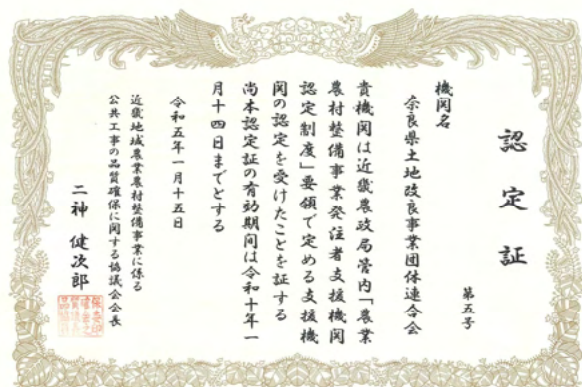


【農業農村整備事業発注者支援機関】の認定を受けています。

「公共工事の品質確保の促進に関する法律」第21条第1項に定める、発注関係事務を公平・適切に支援できる機関として認定を受けています。

[認定条件]

1. 公平性、中立性が担保されること
2. 法令の遵守及び高度な守秘義務が担保されること
3. 主たる活動場所が品質確保協議会管内である公益法人等であって、農業農村整備の特性及び関係基準等に精通していること
4. 業務の遂行に必要な技術者が常時確保されていること



区分	支援内容
設計・積算 補助	設計図書の作成（仕様書、図面等）
	積算書の作成（積算、積算参考資料）
技術審査 補助	入札・契約方法の選定・必要書類の作成
	技術資料の審査業務
監督 補助	工事の監督
	工事中の施工段階確認、施工状況・体制の評価
検査 補助	中間技術・既成部、完成時検査
	施工者、担当技術者の評価

